据え付けについて

据付工事や電気工事は専門の技術が必要ですので，販売店に依頼してください。（据付工事や電気工事は有料です。）据付場所の選定や電源の取りかたについては，販売店と相談して決めてください。また，この製品には，静電気による帯電やノイズを吸収するためにアース棒を同梱してあります。アース工事がされていることを確認してください。なお，法規で定められたアース工事については，「■アースについて」の項を参照ください。

■据付場所

- ●除湿水排水ホースから除湿水が出ますので，水はけのよい場所をお選びください。
- ●可燃性ガスの漏れるおそれのあるところや，蒸気・油煙などの発生するところはさけてください。
- ●温泉地など硫化ガスの発生するところ，海辺地区で潮風があたる場所などに据え付ける場合は，腐食などにより故障の原因になることがありますので，お買い上げの販売店にご相談ください。

■騒音にもご配慮を

- ●据え付けにあたっては，エアコンの重量にじゅうぶん耐える場所で，騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- ●エアコンの室外ユニット吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- ●エアコンの室外ユニット吹出口の近くに物を置きますと，機能低下や騒音増大のもとになりますので，吹出口付近には障害物を置かないでください。
- ●エアコンをご使用中に異常な音がする場合などは，お買い上げの販売店にご相談ください。

■電源について

- ●電源は，配電盤からエアコン専用に引いた回路をお使いください。

■アースについて

- ●万一漏電したときの感電防止のために，アースをしてください。
  特に湿気の多いところに据え付けるときは，法規で定められたアースをすることが義務づけられています。
  詳しくは，お買い上げの販売店にご相談ください。（アース工事は有料です。）
- ●次のようなところにアース線を接続しないでください。
  - ①水道管
  - ②ガス管
    爆発のおそれがあり危険です。
  - ③電話線のアースや避雷針
    落雷のとき大きな電流が流れ危険です。
- ●漏電しゃ断器について
  水気の多いところに据え付ける場合は，アースのほかさらに漏電しゃ断器を設置することが法規で義務づけられています。
  詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

ご使用方法のご相談は，お買い求めの販売店が承っておりますが，販売店と連絡が取れないなどお困りの場合は，下記へお気軽にお問い合わせください。

★日立エコーくらしのダイヤル　家電品のお買物相談は…
0120-312111
（フリーダイヤル・無料　年中無休9～20時 東京で受信）

日立家電販売株式会社
〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)502-2111

日立冷熱株式会社
〒101 東京都千代田区神田須田町1-23-2
電話(03)255-7271

株式会社 日立製作所
〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)502-2111

Hitachi Printed RAF-404BX2Ⓐ

取扱説明書

日立ルームエアコン

冷房/暖房/センサードライタイプ〈セパレート床置形〉

HITACHI
品質を大切にする〈技術の日立〉

室内ユニット　室外ユニット
RAF-404BX2形＋RAC-404BX2形

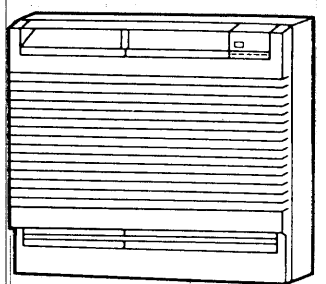
RAF-404BX2形

とじて保存しましょう

このたびは日立ルームエアコンをお買い上げいただき，まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになり，正しくお使いください。

お読みになったあとは，保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。



目　次

- ●据え付けについて……裏表紙
- ●特　長……1
- ●安全のため特に注意していただきたいこと……2
- ●各部の名称と働き……3～6
- ●運転のしかた……7～19
  - 1 自動運転……7～8
  - 2 暖房運転……9～10
  - 3 センサードライ運転……11～12
  - 4 冷房運転……13～14
  - 5 タイマーセットのしかた……15～16
  - 6 応急運転のしかた……17
  - 7 風向調節のしかた……18
  - 8 ダンパースイッチについて……18～19
  - 9 室内表示ランプの点滅について……19
- ●リモコンの電池について……19
- ●知っておいていただきたいこと……20
  停電したときは，落雷のおそれのあるときは……など
- ●上手な使いかた……21
- ●お手入れについて……22
- ●シーズン前のお手入れ……23
- ●仕　様……23
- ●アフターサービスと保証について……24～25
- ●別売り部品について……25

特　長

●冬・夏そして梅雨どきと長い期間使える…… **ワイドシーズンタイプ**

季節に応じて，暖房・冷房・センサードライ運転ができます。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
暖房				センサードライ		冷房			センサードライ		暖房

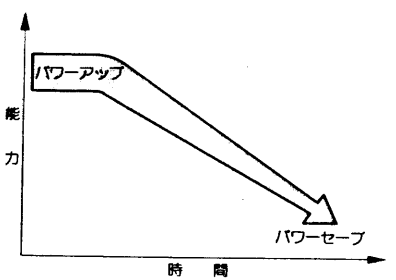
暖房運転　外気の熱（ヒート）をくみ上げて（ポンプ）室内に運び暖房します。

冷房運転　部屋の熱をくみ上げて，その熱を室外へ放出して部屋を冷房します。

センサードライ運転　梅雨どきなどジメジメしてうっとうしいときに，センサーの働きでお部屋をカラッと除湿します。(このとき室温は少し低下します。)

●部屋の温度に応じて
暖房あるいは冷房能力を自動制御…… **能力自動制御**

暖房運転開始時など室温が低いときは圧縮機の回転を高速にして暖房能力をアップ，お部屋の温度が高くなると自動的に圧縮機の回転を低速にし，暖房能力を押えた効率のよい運転を行います。
したがって一般のエアコンに比べて断続(運転・停止の繰り返し)が少なくなりますので，室温の変動が少なく，快適で省エネにも優れた暖房を行います。
冷房時は，暖房とは反対に，室温が高いときには冷房能力をアップ，快適室温に近づくと冷房能力を抑えた効率のよい冷房運転を行います。

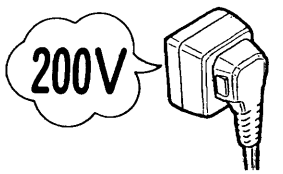


●上・下2吹出し方式採用
暖房時は上吹出しの他に，足元からも温風を吹出します。
冷房時も運転開始時には上下から冷風を吹出し急速冷房する，上下2つの吹出し口を持ち，2つのファンを内蔵した上・下吹出し方式です。

●居住する部屋を暖・冷房または，センサードライ運転するエアコンです。
農・工業用空調など，他の目的には使用しないでください。

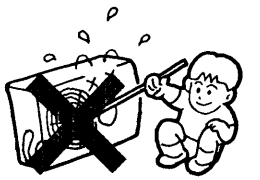
安全のため特に注意していただきたいこと

電源は単相200V



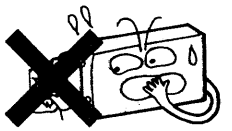
他の電源を使いますと，電気部品が過熱したり，焼損する原因になります。

棒などを入れないで



室内ユニット・室外ユニットの吸込口・吹出口に細い棒などを入れないでください。ファンが高速で回転しているので危険です。

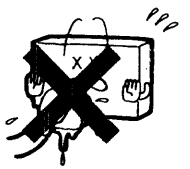
電源プラグで運転・停止をしない



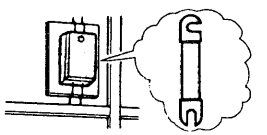
電源プラグの抜き差しによる運転・停止は，感電の危険や電源プラグが過熱する原因になります。
運転・停止は必ずリモコンで行ってください。

水をかけないで

室内ユニットに直接水をかけて掃除することは絶対しないでください。漏電や感電の恐れがあります。

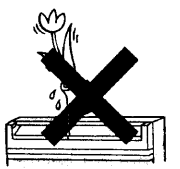


ヒューズは正しいアンペアのものを



ヒューズの代わりに針金や銅線などを使わないでください。
故障や火災の原因になります。
(ブレーカーが設置されてなく，図のような安全器（ヒューズ）をお使いのご家庭の場合。)

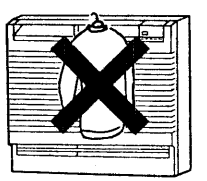
花びんやコップなどを置かないで



水がこぼれますと，故障の原因となるばかりでなく，**電気品などにかかるとたいへん危険**です。また，**エアコンに腰をかけたり，上ったりしないで**ください。

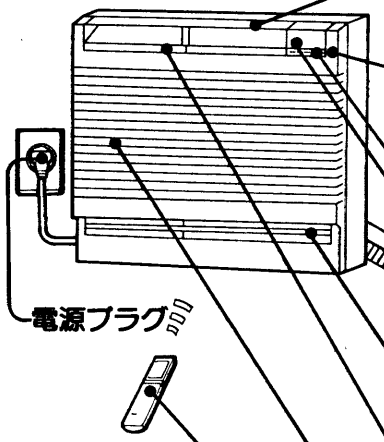
暖房運転時のご注意

- 空気吹出口や室内ユニット前面に障害物を置かないでください。
  温風吹出口や風向板が変形する原因になります。
- 温風吹出口の近くには，温風で変形するものは置かないでください。
- 室内ユニットの前方50cm以内に衝立（ついたて）や家具などがありますと，上記と同様にエアコンや家具などが変形することがありますのでお避けください。



各部の名称と働き

室内ユニット



風向調節板（上側吹出し口）
上下・左右の風向きを調節します。
（詳しくは☞18ページ）

室内ユニット表示部
運転状態をランプでお知らせします。
（詳しくは☞右ページ）

室内ユニット操作部
スイッチカバーの中にあります。
（詳しくは☞右ページ）

受信部
リモコンからの信号を受信します。受信したときは，"ピッ" という受信音がします。
なお受信音が2回鳴ったときは，受信していません。もう一度送信してください。

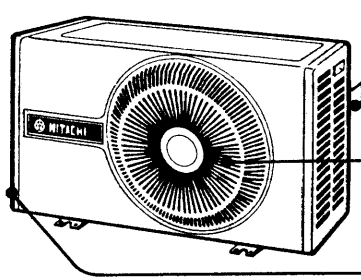
下側吹出し口
左右の風向きを調節できます。
（詳しくは☞18ページ）

フィルター
空気中のホコリがエアコン内部に入るのを防ぎます。（詳しくは☞22ページ）

吸込口

リモコン
室内ユニットに運転内容を送信します。
（詳しくは☞5，6ページ）

室外ユニット



除湿水排水ホース
除湿水を室外へ排水します。

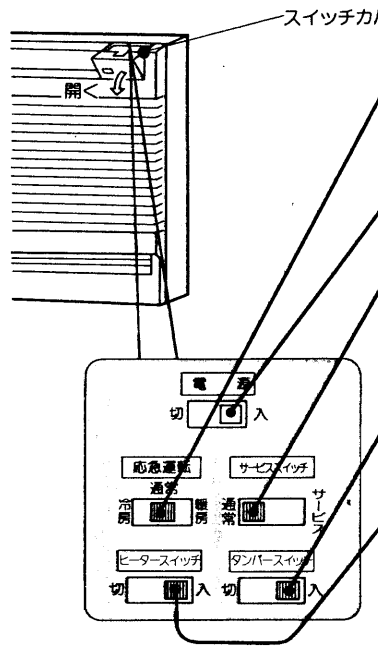
配管と接続電線

吸込口（背面および側面）

吹出し口
冷房時・センサードライ時は温風を，暖房時は冷風を吹き出します。

アース用ねじ

操　作　部



応急運転スイッチ
電池切れなどでリモコンが使えないときの応急運転用のスイッチです。
（詳しくは☞17ページ）

電源スイッチ

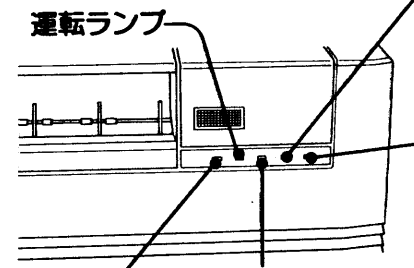
サービススイッチ
冷房運転だけができる修理サービス専用のスイッチです。ふだんは使わないでください。
（詳しくは☞17ページ）

ダンパースイッチ
"入"にしますと下側吹出し口は自動的に作動します。下側からの吹き出しをやめたいときは"切"にします。（詳しくは☞18，19ページ）

ヒータースイッチ

入	寒さが厳しいときには "ヒートポンプ暖房" と "補助ヒーター" で最大の暖房能力を発揮します。なお，それほど寒さが厳しくないときには，自動的にヒートポンプ暖房のみの運転になります。
切	寒さが比較的ゆるやかなときにお使いください。"ヒートポンプ暖房" のみの運転をします。

室内ユニット表示部



フィルターランプ
約100時間運転しますとランプが点灯し，フィルターの掃除の時期をお知らせします。また，**このときはダンパースイッチが "入" になっていても下側吹出し口から風が出なくなります。**リモコンのフィルターボタンを押すとランプは消えます。

ホットキープランプ
暖房運転中の次の場合に点灯します。
点灯中は上側吹出し口からごく弱い風が出ます。

(1)予熱中
運転開始後の約2～3分間。

(2)霜取り中
室外ユニットの熱交換器に霜が付きますと，霜取りを行います。霜取り時間は約60分ごとに1回，1回の霜取り時間は5～10分程度です。

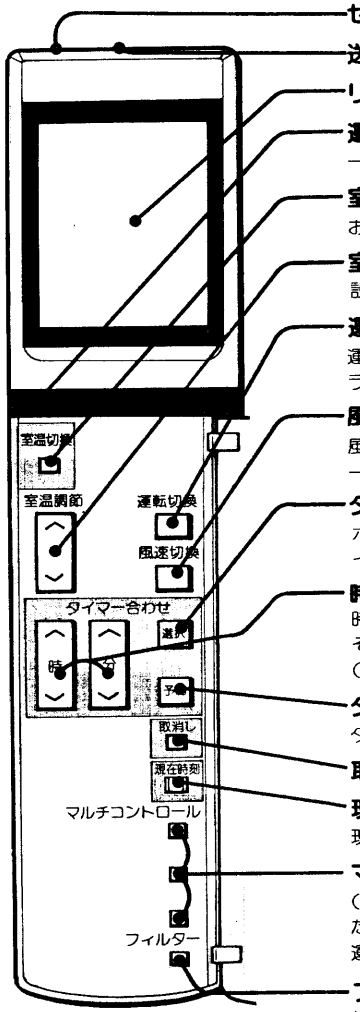
(3)設定温度になったとき
部屋の温度が設定温度になり，暖房運転が停止したとき。

タイマーランプ
タイマーを予約したときに点灯します。

光センサー
"おやすみ運転" のとき，部屋の照明が消えたかどうかはここで監視しています。（詳しくは☞17ページ）

リモコン

運転内容，タイマーセット内容などを，室内ユニットに指令する送信機です。送信距離は約7mです。
部屋の照明が電子点灯形の場合は，送信距離が短くなることがあります。リモコンは通常卓上などに置いてお使いください。
なお，付属の取付具で柱などに固定して使うこともできます。この場合は，事前に室内ユニットが受信できることを確かめ，取付位置を決めてください。



センサー部　室温を感知します。

送信部

リモコン表示部（詳しくは☞右ページ）

運転／停止ボタン
一度押すと運転を開始し，もう一度押すと運転を停止します。

室温切換えボタン(現在室温表示ボタン)
お好みの室温を表示させます。もう一度押すと現在室温を表示します。

室温調節ボタン
設定室温を変えたいときに使います。

運転切換えボタン
運転の種類を選びます。ボタンを押すと，運転表示が自動→暖房→ドライ→冷房→送風の順に変わります。

風速切換えボタン
風の強さを選びます。ボタンを押すと，風速表示が自動→強風→弱風→微風の順で変わります。

タイマー選択ボタン
ボタンを押すと，タイマー表示が切タイマー，入タイマー，切↔入タイマーの順に変わります。

時・分ボタン
時刻をセットします。上部を押すと時間が進む方向に，下部を押すとその逆方向に動きます。
（押し続けると早送りになります。）

タイマー予約ボタン
タイマー合わせの内容を室内ユニットにまとめて送信します。

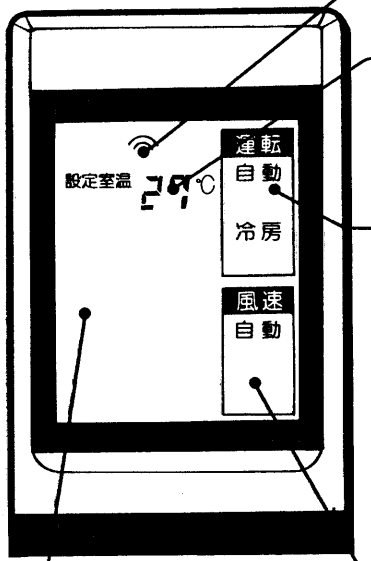
取消しボタン　タイマー予約を取消すときに使います。

現在時刻ボタン
現在時刻をセットするときと，その確認に使います。

マルチコントロールボタン
(別売りの受光コンセントを設置したときに使います。
ただし，別売りのエアコントロールユニットを使用してもエアコンを運転することはできません。)

フィルターボタン
掃除したフィルターをセットしたら押します。ボタンを押してから，約100時間運転しますと，フィルターランプが点灯し，掃除の時期をお知らせします。

リモコン表示部



送信マーク
送信マーク〝((•))〟が点灯したとき，送信したことを表わします。

設定室温（現在室温）
設定室温と現在室温を表示します。設定室温の表示は16↔32の範囲です。また，現在室温の表示は5↔36の範囲です。
室温切換えボタンを押すと，設定室温と現在室温が交互に表示されます。

運転内容表示
運転切換えボタンで選んだ運転の種類を表示します。同時に風速表示も次の内容で表示します。

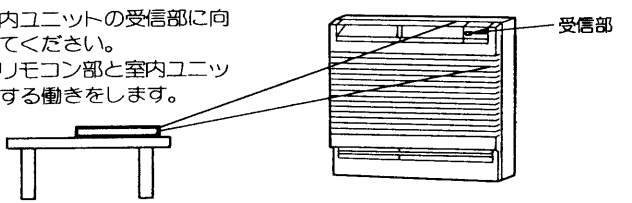
運転内容	風速表示
自動	〝自動〟（他の風速は選べません。）
暖房	前回の風速セット内容
ドライ	〝微風〟（他の風速は選べません。）
冷房	前回の風速セット内容
送風	

現在時刻・タイマー表示部
現在時刻と，タイマー時刻を表示します。
現在時刻を確認したいときは，現在時刻ボタンを2回押してください。
現在時刻は約10秒で自動的に消えます。

風速表示
風速切換えボタンで選んだ風速を表示します。

ご注意
- センサー部には室温を感知するセンサーが入っていますので，直射日光やエアコンの風を直接当てたり，また，手などでふさいだりしないでください。
- カーテンやふすま，新聞紙など送信部と受信部に信号をさえぎるものがあると作動しません。
- 運転開始時など部屋の温度の変化が速いとき，リモコンの現在室温と部屋の温度が異なることがあります。運転中に「運転切換えボタン」を押しますと保護回路の働きで約3分間運転を停止することがあります。
- リモコンはていねいに取り扱ってください。落したり，水がかかったりしますと，送信できなくなることがあります。
- 直射日光のあたるところ，ストーブの近くなどのような温度が高くなるところに置かないでください。正しい運転ができなくなることがあります。

- リモコンは送信部を室内ユニットの受信部に向けて居住エリアに置いてください。
運転開始より90分間，リモコン部と室内ユニットの温度のズレを修正する働きをします。



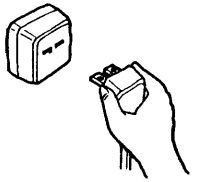
運転のしかた

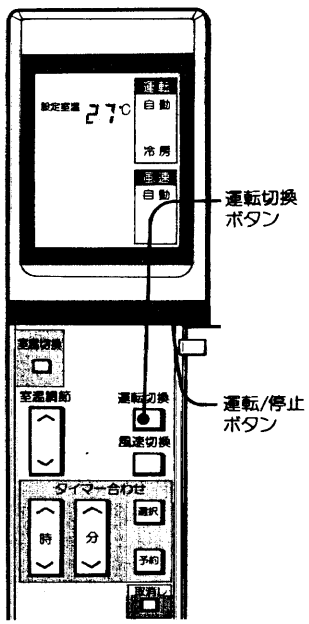
一度セットした内容は記憶されています。
次回からは運転/停止ボタンを押すだけで同じ運転ができます。

1 自 動 運 転

運転開始時の温度によって，〝暖房〟〝センサードライ〟〝冷房〟の中から，その室温に見合った運転を自動的に行います。
なお，運転中に室温が変化しても，運転の種類は切り換わりません。

準 備
- ●電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ●電源スイッチを〝入〟にします。
（詳しくは☜4ページ）





運転切換えボタン／〝自動〟モードを選択します。

運転 表示部に〝自動〟を表示させます。

室温により自動的に暖房，センサードライ，冷房のいずれかの運転をします。

冷　　房：お部屋の温度が約27℃以上のとき。
センサードライ：お部屋の温度が約23～27℃のとき。
暖　　房：お部屋の温度が約23℃以下のとき。

運転/停止ボタン

押します。

〝ピッ〟という受信音がして，運転ランプが点灯し，運転を開始します。もう一度押すと運転が止まります。このとき，リモコンの表示内容が消えます。

室温調節ボタン

セット不要です。自動的に次のようになります。

冷房のとき：約27℃にセットされます。
センサードライのとき：お部屋の温度より少し低い温度にセットされます。
暖房のとき：約23℃にセットされます。

自動的にセットされた温度では暑い，または，寒いと感じたら室温調節ボタンを押して設定室温を変えてください。

（詳しくは☞右ページ）

風速切換えボタン

セット不要です。〝自動〟にセットされ次のようになります。

冷房のとき：スタートは〝強風〟で，セット温度になると〝弱風〟になります。
センサードライのとき：〝微風〟で運転します。
暖房のとき：吹き出す風の温度に応じて自動的に風速が変ります。

タイマーをセットしたいときは
「タイマーセットのしかた」（☞15～16ページ）をごらんください。

設定室温を変えたいとき

自動運転での，設定室温は自動的に決められていますが，暑い，寒いを感じたら，室温調節ボタンを押して，設定室温を変えてください。

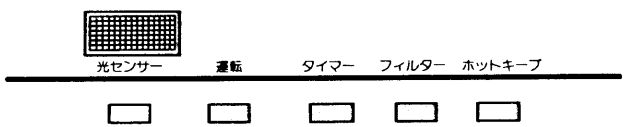
室温調節

寒いと感じたとき：１回押すと設定室温が１℃上がります。なお，設定室温は５℃上げられます。

暑いと感じたとき：１回押すと設定室温が１℃下がります。なお，設定室温は５℃下げられます。

ご注意
自動運転では，ある運転モードで上記のように設定室温を変更した場合，他の運転での自動運転を行なう温度も変更されます。
（例えば，冷房運転で2℃設定室温を上げると，暖房運転，センサードライ運転でも2℃高い温度に設定されます。）

自動運転中は，次のランプが点灯します。



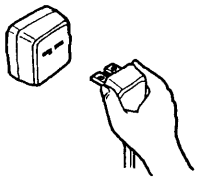
本体表示部

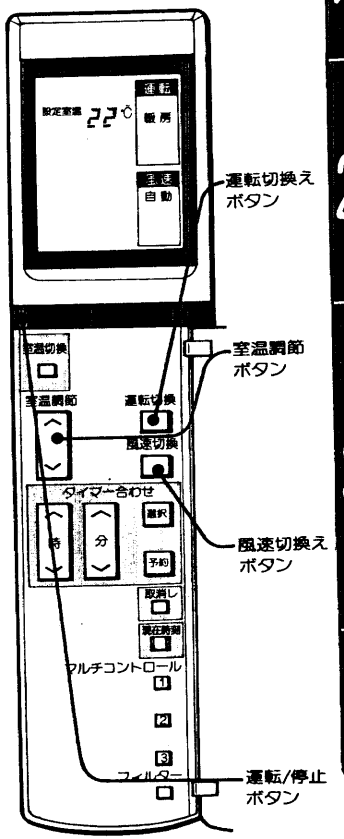
運転：運転中のとき。
タイマー：タイマーがセットしてあるとき。
ホットキープ：暖房運転のとき点灯します。
（詳しくは☞10ページ）

フィルター：点灯したらフィルターを掃除する時期です。

2暖房運転

準備 ●電源プラグをコンセントに差し込みます。
●電源スイッチを"入"にします。
（詳しくは 4ページ）





1 **運転切換えボタン** / "暖房"モードを選択します。
運転 表示部に "暖房"を表示させます。

2 **室温調節ボタン** / お好みの室温をセットします。
設定室温表示部にお好みの室温を表示させます。
（詳しくは 右ページ）
設定室温は "18～22" が暖房時に適した使用範囲です。
"18" にセットすれば部屋の温度はほぼ18℃になります。
なお，セットした数字と部屋の温度は，使用環境によって多少異なることがあります。

3 **風速切換えボタン** / お好みの風速をセットします。
風速 表示部にお好みの風速を表示させます。
「自動」：風による肌寒さが少ない快適な運転を行います。
「強風」：暖まりが速く経済的な運転を行います。ただし，運転開始時は風による肌寒さを感じることがあります。
「弱風」：静かな運転を行います。
「微風」：より静かな運転を行います。
なお，"強風" または "弱風" にセットしても，運転開始時は肌寒さを防ぐため，"微風" でスタートします。

4 **運転/停止ボタン**
押します。
"ピッ"という受信音がして，運転ランプが点灯し，運転を開始します。もう一度押すと運転が止まります。このとき，リモコンの表示内容が消えます。

タイマーをセットしたいときは
「タイマーセットのしかた」（15～16ページ）をごらんください。

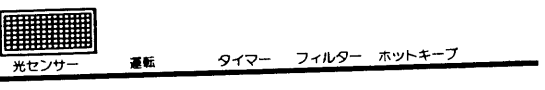
お願い
●**外気温度21℃以下でお使いください。**
（外気温度が21℃を超えると，保護装置が働いて室外ユニットが停止することがあります。）

設定室温のセットのしかた

室温調節ボタンを押すごとに1℃ずつ設定室温が変わります。

室温調節
^ 設定室温を上げるとき：1回押すと1℃上がります。
v 設定室温を下げるとき：1回押すと1℃下がります。

暖房運転中は，次のランプが点灯します。



本体表示部

運転：運転中のとき。
タイマー：タイマーがセットしてあるとき。
ホットキープ：次のときに点灯します。点灯中は上側吹出し口からごく弱い風が出ます。

①予熱中
運転開始直後の約2～3分間。
また，お部屋の温度が低いときには，運転開始すると冷風吐出防止機構が働きやすくなり，室内ファンが断続することがあります。

②霜取中
室外ユニットの熱交換器に霜がつきますと，霜取りを行います。霜取りの頻度は，約60分に1回，1回の霜取り時間は5～10分程度です。

③部屋の温度がセットした温度になったとき。

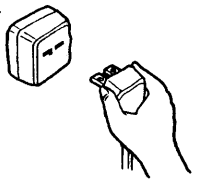
フィルター：点灯したらフィルターを掃除する時期です。

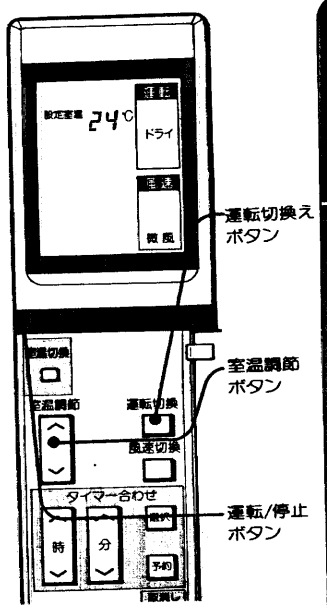
次のようなときはオートフレッシュ除霜がはたらきます。

運転/停止ボタンやタイマーで暖房を停止したとき，室外熱交換器の着霜を検出し，霜が付着している場合は，オートフレッシュ除霜がはたらき，除霜運転を行います。除霜運転時間は5～10分程度で，ホットキーブランプが点灯します。

3 センサードライ運転

準 備 ●電源プラグをコンセントに差し込みます。
●電源スイッチを "入" にします。
（詳しくは☜4ページ）





1 運転切換えボタン

"センサードライ"モードを選択します。

運転 表示部に "ドライ" を表示させます。

室温調節ボタン

お好みの室温をセットします。

設定室温表示部にお好みの室温を表示させます。

（詳しくは☜右ページ）

2

設定室温は "20～26" がドライ時に適した使用範囲です。

（詳しくは「センサードライ運転のしくみ」）

運転/停止ボタン

3 押します。

"ピッ"という受信音がして，運転ランプが点灯し，運転を開始します。もう一度押すと運転が止まります。

このとき，リモコンの表示内容が消えます。

風速切換えボタン

セット不要です。

自動的に "微風" 運転になります。

タイマーをセットしたいときは

「タイマーセットのしかた」（☜15～16ページ）をごらんください。

設定室温のセットのしかた

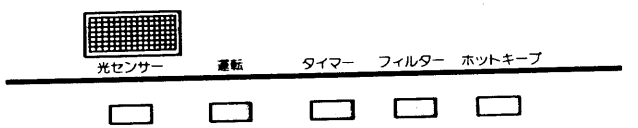
室温調節ボタンを押すごとに1℃ずつ設定室温が変わります。

室温調節

∧ ―― 設定室温を上げるとき：1回押すと1℃上がります。

∨ ―― 設定室温を下げるとき：1回押すと1℃下がります。

センサードライ運転中は，次のランプが点灯します。



本体表示部

運転：運転中のとき。

タイマー：タイマーがセットしてあるとき。

フィルター：点灯したらフィルターを掃除する時期です。

センサードライ運転のしくみ

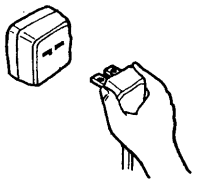
センサードライ運転は，お部屋の温度が16℃以上のときに運転を行います。

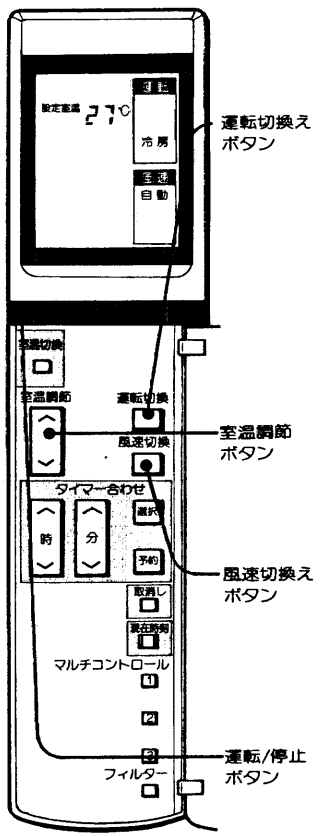
室温が設定室温より高いとき：設定室温まで室温を下げながらのドライ運転となります。

室温が設定室温より低いとき：設定室温に関係なく，自動的に室温より少し低い温度が設定室温になります。また断続運転時は室外ユニットが運転しても，約30秒程室内ユニットから風が出ません。これは除湿効果を高めるためで，そのままお待ちください。

4 冷房運転

準　備
- **電源プラグ**をコンセントに差し込みます。
- **電源スイッチ**を〝入〟にします。
（詳しくは☞4ページ）





1 運転切換えボタン／〝冷房〟モードを選択します。

運転 表示部に〝冷房〟を表示させます。

室温調節ボタン／お好みの室温をセットします。

2 設定室温表示部にお好みの室温を表示させます。
（詳しくは☞右ページ）

設定室温は、〝25～28〟が冷房時に適した使用範囲です。
〝28〟にセットすれば部屋の温度はほぼ28℃になります。
なお，セットした数字と部屋の温度は，使用環境によって多少異なることがあります。

風速切換えボタン／お好みの風速をセットします。

風速 表示部にお好みの風速を表示させます。

3
「自動」：運転開始時は〝強風〟で，セットした温度になると〝弱風〟に自動的に変わります。
「強風」：冷えが速く経済的な運転を行います。
「弱風」：静かな運転を行います。
「微風」：より静かな運転を行います。

運転/停止ボタン

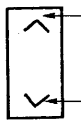
4 押します。
〝ピッ〟という受信音がして，運転ランプが点灯し，運転を開始します。もう一度押すと運転が止まります。
このとき，リモコンの表示内容が消えます。
（部屋の温度よりもセットした温度が高い場合は，冷房運転をしません。（運転ランプは点灯します。）
セット温度を低くしますと運転を開始します。）

タイマーをセットしたいときは
「タイマーセットのしかた」（☞15～16ページ）をごらんください。

お願い
- 外気温度が22℃～42℃の範囲でお使いください。
また，部屋の湿度が高いとき（80%を超えるようなとき）室内ユニットの吹出し口などに露がつき滴下することがあります。

設定室温のセットのしかた

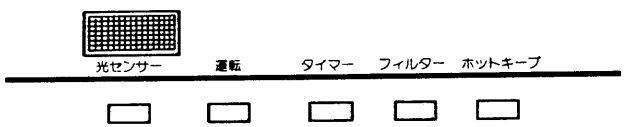
室温調節ボタンを押すごとに1℃ずつ設定室温が変わります。



設定室温を上げるとき：1回押すと1℃上がります。

設定室温を下げるとき：1回押すと1℃下がります。

冷房運転中は，次のランプが点灯します。



本体表示部

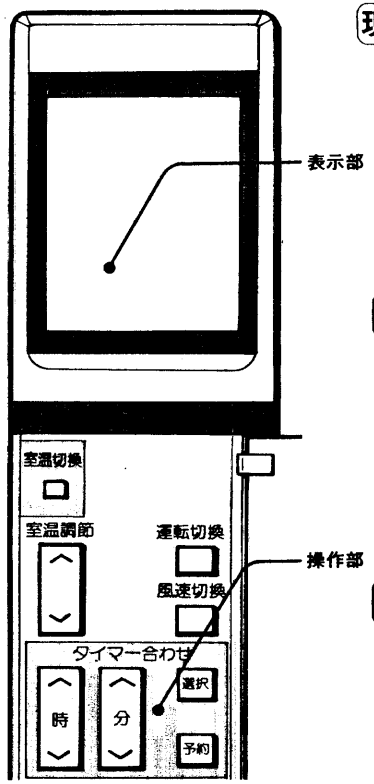
運転：運転中のとき。

タイマー：タイマーがセットしてあるとき。

フィルター：点灯したらフィルターを掃除する時期です。

5 タイマーセットのしかた

- タイマーは，切タイマー，入タイマー，切⇄入タイマーの３種類の使いかたができます。これらのタイマーは，現在時刻を基準にして働きますので，最初に現在時刻をセットしてください。
- 一度セットした時刻はリモコンが記憶していますので，同じ時刻を予約したいときは，"予約"ボタンだけを押してください。



現在時刻の合わせかた

電池をセットすると

午前 午後 19:88 が点滅します。

（電池のセットのしかたは19ページをご覧ください。）

1 "現在時刻"ボタンを押します。

現在時刻 ➡ 午前 0:00

2 "時・分"ボタンを押して現在時刻に合わせます。

時 分 ➡ 午後 1:30

現在時刻が１時30分の場合

3 "現在時刻"ボタンをもう一度押します。

点滅表示が点灯表示に変わります。

現在時刻 ➡ 午後 1:30

- 点灯表示は10秒後に自動的に消えます。
- 現在時刻を確認したいときは現在時刻ボタンを２回押してください。

現在時刻のセット完了！

切 タイマー

運転 ➡ 停止

セットした時刻に運転を停止させます。

1 "選択"ボタンを押して表示部に切時刻のみ点滅表示させます。

選択 ➡ 切 午前 0:00

2 "時・分"ボタンを押して停止させたい時刻をセットします。

時 分 ➡ 切 午後 11:00

3 室内ユニットに向けて"予約"ボタンを押します。

時刻の点滅が点灯に変わり，"予約"マークが表示されます。

室内ユニットからは"ピッ"という受信音がして，室内ユニットのタイマーランプが点灯します。

予約 ➡ 切 午後 11:00 予約

（左のようにセットすると午後11時に運転を停止します。）

セット完了！

入 タイマー

停止 ➡ 運転

セットした時刻に設定温度になるよう運転を開始します。

1 "選択"ボタンを押して表示部に入時刻のみ点滅表示させます。

選択 ➡ 入 午前 6:00

2 "時・分"ボタンを押して運転したい時刻をセットします。

時 分 ➡ 入 午前 7:00

3 室内ユニットに向けて"予約"ボタンを押します。

時刻の点滅が点灯に変わり，"予約"マークが表示されます。

室内ユニットからは"ピッ"という受信音がして，室内ユニットのタイマーランプが点灯します。

予約 ➡ 予約 入 午前 7:00

（左のようにセットすると午前７時に部屋の温度がほぼ"設定室温"の温度になります。）

セット完了！

切⇄入 タイマー

運転 ⇄ 停止

- 切タイマーと入タイマーを組み合わせた運転をします。
- セット時刻が早い方から先に作動します。
- 作動する順序は表示部に矢印で表れます。

1 "選択"ボタンを押して切時刻を点滅・入時刻を点灯させます。

選択 ➡ 切 午前 0:00 ↓ 入 午前 6:00

2 "時・分"ボタンを押して切時刻をセットします。

時 分 ➡ 切 午後 10:30 ↓ 入 午前 6:00

3 "選択"ボタンを押して切時刻を点灯，入時刻を点滅させます。

選択 ➡ 切 午後 10:30 ↓ 入 午前 6:00

4 "時・分"ボタンを押して入時刻をセットします。

時 分 ➡ 切 午後 10:30 ↓ 入 午前 7:00

5 室内ユニットに向けて"予約"ボタンを押します。

予約 ➡ 切 午後 10:30 ↓ 予約 入 午前 7:00

（この場合，午後10時30分に運転を停止し，翌朝の７時には部屋の温度がほぼ"設定室温"の温度になります。）

セット完了！

予約の取消しかた

リモコンを室内ユニットに向けて，"取消し"ボタンを押します。

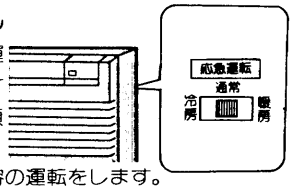
"ピッ"という受信音がして，"予約"が取り消され室内ユニットのタイマーランプが消えます。

ご注意 タイマーの予約は切，入，切⇄入タイマーのうち一種類の内容しか予約できません。

6 応急運転のしかた

応急運転スイッチでの運転 リモコンで運転ができないとき

●すぐに運転したいが，電池切れなどでリモコンが使えない…こんなときは，応急運転スイッチを使って運転してください。応急運転スイッチはリモコンで運転操作ができなくなったときに使用するスイッチです。なお，運転内容は冷房運転と暖房運転の二種類です。



1 つまみを"暖房"あるいは"冷房"位置にしますと，次のような内容の運転をします。

	運転内容	
	設定室温(固定)	風速
暖房運転	24℃	自動
冷房運転	25℃	

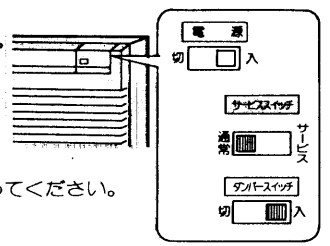
2 停止するときは，つまみを"通常"の位置にします。

再びリモコンで運転するときは，つまみを"通常"の位置に戻します。この位置に戻しませんとリモコンで運転できません。

サービススイッチでの運転 応急運転スイッチで運転できないとき使用します。

サービススイッチは，販売店が修理に伺うまでの間，一時的に冷房運転だけができる修理サービス専用のスイッチです。なお，このスイッチは，故障の内容によっては利用できないこともありますので，販売店から指示があったときにだけお使いください。

ご注意 ●サービススイッチは通常動かないようになっております。サービススイッチを操作するようなときには，販売店にご相談ください。



運転のしかた

サービススイッチを"サービス"にして，次の操作を行ってください。

①運転するときは電源スイッチを "入" にします。

②停止するときは電源スイッチを "切" にします。

●このスイッチで運転したときは，室温調節はできません。

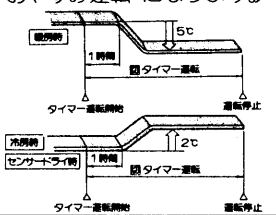
次のようなときは自動的に "おやすみ運転" を行います。

夜，おやすみになるとき，切タイマー運転を行い，部屋の照明を消しますと，光センサーの働きで，自動的に "おやすみ運転" を行います。

（なお，蛍光灯の保安球程度の明るさは，点灯しておいても，"おやすみ運転"になります。）

"暖房"時 睡眠に適した温度になるように，セットした温度よりも自動的に5℃下げた運転を行います。

"冷房"時 **センサードライ時** 睡眠に適した温度になるよう，セットした温度よりも自動的に2℃上げた運転を行います。



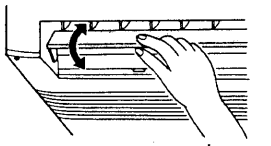
7 風向調節のしかた

1 上下の風向調節

●上下風向板は通常"冷房""センサードライ"の場合には上向きに"暖房"の場合は水平にセットしてください。

●ビルトイン据付の場合は，吐出風がカウンター等の障害物にあたらないように風向を調節してください。

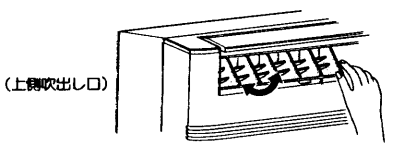
（ビルトイン状態で上向きにし過ぎるなど，風が障害物にあたると，エアコン収納部分に冷風や，熱風がこもり，室温調節が良く行われなくなることがあります。）



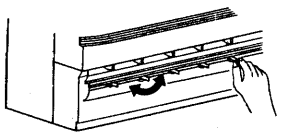
（上側吹出し口）

2 左右の風向調節

図のように持って左右に調節してください。



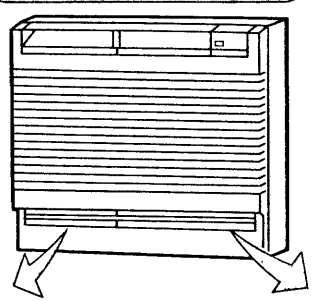
（上側吹出し口）

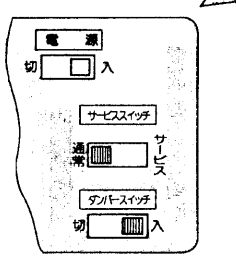


（下側吹出し口）

8 ダンパースイッチについて

ダンパースイッチを"入"にすると





暖房時

●運転開始時は，吹出す風が暖かくなると，下側吹出し口のダンパーが自動的に開き，下側吹出し口からも微風程度の温風を吹出します。

●室温が設定温度に達するとダンパーを閉じ，上側吹出し口からのみ，ごく弱い風を吹き出します。

冷房時

●風速「自動」および「強風」で運転開始時，下側吹出し口のダンパーが自動的に開き，下側吹出し口からも冷風を吹出します。室温が設定温度に達するか，または約40分経過しますと自動的に上側のみ吹き出しになります。

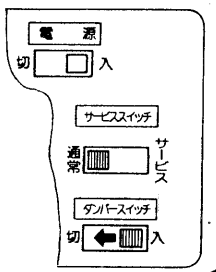
センサードライ時

●除湿効果を高めるため下側吹出し口のダンパーは閉じたままとなります。

送風時

●下側吹出し口は閉じたままとなります。

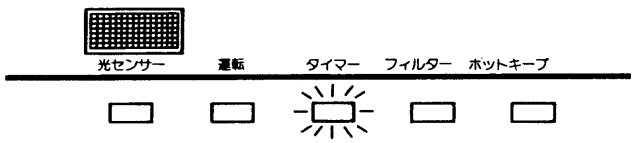
ダンパースイッチを"切"にすると



- 暖房時，冷房時とも風は上側吹出し口からのみとなります。
- おやすみになるときなど，下側吹出し口からの風が顔などにあたるときは，"切"にして，上側だけから吹き出させることができます。

9室内表示ランプの点滅について

- タイマーランプが1秒～2秒間隔で点滅するときは故障です。販売店にご連絡のうえ，点検または修理をしてもらってください。



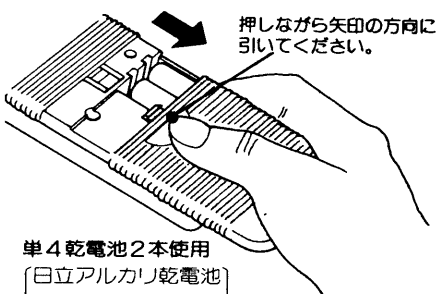
リモコンの電池について

電池の寿命は，普通の使いかたでほぼ1年です。送信マークが点滅しなくなったときや，「室内ユニットにリモコンを近づけないと"ピッ"という信号音がしない……。」こんな現象がでましたら次の要領で電池を交換してください。

電池の交換のしかた

①矢印の方向に"ふた"をはずし，古い電池を取り出してください。

②新しい電池を入れてください。⊕(プラス)・⊖(マイナス)はケースの表示どおり入れてください。



単4乾電池2本使用
(日立アルカリ乾電池 LR03（EX）)

ご注意

- **電池の誤った使いかたは，液漏れや破裂の危険につながります。次の点にご注意ください。**
  1 新しい電池と使った電池を混ぜて使わないでください。
  2 種類の違う電池（例えば，スーパーゴールド乾電池とアルカリ乾電池）を混ぜて使わないでください。
  3 2～3カ月使わない場合は，電池を取り出しておいてください。
- **電池を取り出し，再び挿入する場合は，5秒以上経過してから行ってください。**

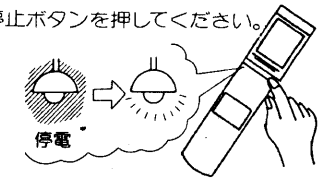
知っておいていただきたいこと

冷房と部屋の熱源

- 部屋の中に冷房能力をこえる熱源（部屋の中に多くの人が一度に入り込む・熱器具を使うなど）がありますと，室温調節ボタンでセットした温度に到達しないことがあります。

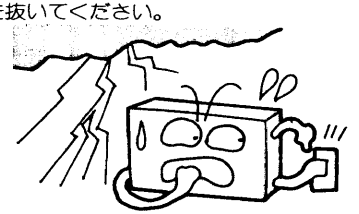
停電したときは

- 停電したあと再び電気がきても，保護回路の働きでエアコンは停止したままです。運転を再開するときは，あらためて運転／停止ボタンを押してください。



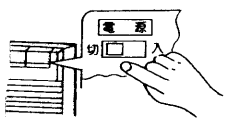
落雷のおそれがあるときは

- 落雷のおそれがあるときは，機械を保護するために運転を停止して，電源プラグを抜いてください。



電源スイッチについて

- エアコンを運転しない場合は，電源スイッチを"切"にしてください。
  電源スイッチが"入"に入っていると，運転していなくても制御回路内でほんのわずか(約3W)電気を消費しています。



室外機について

- 暖房運転中，霜取りを行っているときは，運転音がしていても室外ユニットのファンは停止します。
- 室外ユニットのファンは運転を停止したあとも，10～60秒間回り続けます。これは室外ユニットの電気品を冷やすためです。
- 暖房時，霜取りを行うと室外ユニットの底より除霜水が流れ出ます。寒冷地ではこの除霜水が氷結してしまうこともありますので，室外ユニットに設けてあるドレン口をふさがないでください。

積雪について

- 室外ユニットの吸込口や吹出口が雪でふさがれることがあります。そのまま運転しますと暖まりにくくなったり故障の原因になることがありますので，このような地域でお使いになるときは，防雪の処置をしてください。
  (詳しくは，お買い上げの販売店にご相談ください。)

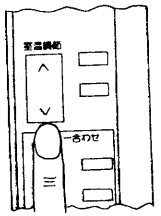
暖房能力について

- このルームエアコンは，外気の熱を吸収して室内に運び込むヒートポンプ暖房ですので，外気温が下がるにつれて暖房能力は低下します。この場合インバーターの働きにより圧縮機の回転数を上げ，能力の低下を防ぎますが，それでも暖まりの悪いときは，他の暖房器具との併用をおすすめします。
  なお，ストーブなど高温となるものは，室内ユニットの前や近くに置かないでください。
- エアコン暖房は，部屋全体を暖める暖房ですので，暖かく感じるまで少し時間がかかります。タイマーで早めに運転しておくことをおすすめします。

上手な使いかた

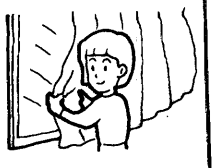
セット温度は適正に

冷やし過ぎ，暖め過ぎは健康上好ましくないばかりか，電気のムダ使いになります。



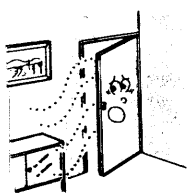
窓にはカーテンかブラインドを

冷房時，直射日光の当たる窓には，カーテンをかけるかブラインドを下ろしてください。



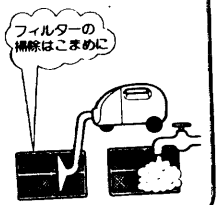
窓や戸はきちんと閉めて

閉め忘れたり，完全に閉まっていなかったりすると，冷気や暖気が逃げて電気のムダ使いになります。

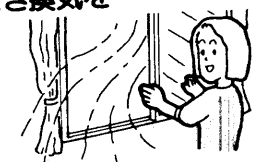


フィルターの清掃はこまめに

フィルターの目づまりは暖・冷房効果を弱めます。ムダな電気を消費しないためにもフィルターランプが点灯したら必ず掃除してください。



ときどき換気を



部屋を閉め切ることが多くなりますので，ときどき換気をしてください。
ガス器具といっしょに使う場合は，特にご注意ください。

暖め過ぎ・冷やし過ぎにご注意を

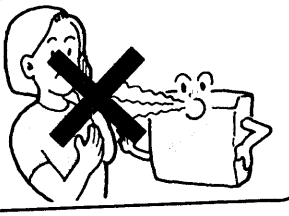
特に，乳幼児・お子様・お年寄り・病気のかたが利用する場合は，周囲のかたが常に注意して，温度や風向きを調節してあげてください。

タイマーの有効活用を

夜は"おやすみ運転"で，朝は目覚めの時間に合わせて快適温度にしておくなど，タイマーを有効に活用してください。

風を直接，長時間お肌にあてないで

からだによくありません。特におやすみ時にはご注意ください。



お手入れについて

お手入れするときは必ず運転を止めて，電源プラグも抜いてください。なお，電源プラグを抜くときは，プラグ部分を持って抜いてください。（コードは引っ張らないでください。）

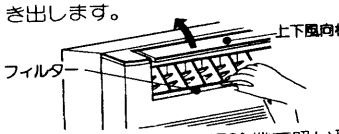
フィルターの掃除（フィルターランプが点灯したら必ず行なってください。）

フィルターにホコリがたまりますと，空気の通りが悪くなり，冷・暖房効果が低下します。次の要領で必ず掃除をしてください。

- **フィルターランプが点灯しなくても上側吹出し口から風が出なくなったり，バサバサという音が出たらフィルターを掃除してください。**

掃除のしかた

1 フィルターランプが点灯したら掃除する時期です。上下風向板を斜め上向きにし，つまみを持って手前に引くように上へ引き出します。



2 フィルターのホコリは掃除機で吸い取るか，汚れがひどいときは中性洗剤で洗ってください。
なお，洗ったあとは日陰でよく乾かしてください。

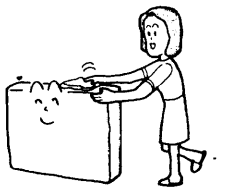
3 元の位置に取り付けてください。

4 フィルターの掃除が終わったら**フィルターリセットボタン**を押してください。

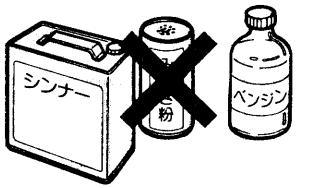
- **40℃以上のお湯で洗わないでください。**
  フィルターが縮むことがあります。
- **フィルターをはずしたままで運転しないでください。**
  機械にホコリが入り故障の原因になります。

外側の掃除

やわらかい布でからぶきしてください。



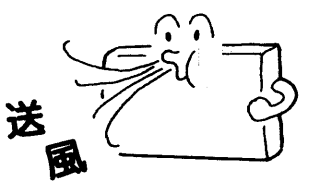
- **40℃以上のお湯は使わないでください。**
  プラスチックが変形することがあります。
- **次のようなものは使わないでください。**
  塗装面やプラスチックをいためます。
  ベンジン・シンナー・みがき粉など。



- **化学ぞうきんをご使用の際は，その注意書に従ってください。**
- **直接，水をかけて掃除をすることは絶対しないでください。**
  漏電や感電のおそれがあります。

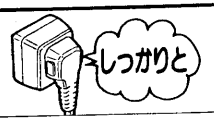
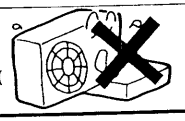
1カ月以上使わないときは

- 晴れた日に半日ほど送風運転（運転切換ボタンで"送風"にする）を行い，エアコン内部を乾燥させてください。
- 電源プラグをコンセントから抜いておいてください。



シーズン前のお手入れ

半年～1年に一度定期的に次の点検を行ってください。
もしご不審な点がありましたら，すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

1		電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ (電源プラグとコンセントの間にゆるみがないことも確認してください。)
2		アース線がはずれたり，途中で切れていませんか？
3		据付台が極端にさびていたり，室外ユニットが傾いているなど，不安定になっていませんか？

仕　様

形名		室内ユニット	室外ユニット
		RAF-404B×2	RAC-404B×2
電源		単相200V	
定格周波数		50Hz・60Hz共用	
冷房能力 (kW)		4.0	
冷房面積の目安 (㎡)	鉄筋アパート南向き洋室	28	
	木造南向き和室	18	
暖房標準能力 (kW)		5.6	
暖房面積の目安 (㎡)	鉄筋アパート南向き洋室	25	
	木造南向き和室	20	
運転電流 (A)	冷房	10.6	
	暖房	15.9	
消費電力 (kW)	冷房	1.915	
	暖房標準	2.975	
補助ヒーター (kW)		1.010	
騒音 (dB)	冷房	45	49
	暖房	47	49
外形寸法(mm)(高さ×幅×奥行)		600×750×190	520×820×280
製品重量 (kg)		22	45

●この仕様表は，JIS(日本工業規格)にもとづいた数値です。

アフターサービスと保証について

1 サービスを依頼されるときは

故障かな？……と思ったら，次のことをお調べください。

状況	次の点をお調べください。
運転しないとき	(1)電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ (2)電源スイッチが"切"になっていませんか？ (3)リモコンの電池が切れていませんか？ (4)ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？ (5)停電ではありませんか？
よく冷えないときまたはよく暖まらないとき	(1)フィルターにホコリが詰っていませんか？ (このようなときは，フィルターランプが点灯します。) (2)"設定室温"のセットは適正になっていますか？ (3)上下風向板は運転内容に合った正しい位置になっていますか？ (4)室外ユニットの吸込口や吹出口を障害物でふさいでいませんか？ (5)部屋の窓や戸があいていませんか？

以上のことをお調べになり，それでもぐあいの悪いときや下記の症状のときは，電源プラグをコンセントから抜き，すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

お知らせいただきたいこと
1.形　　名—RAF-404B×2
2.故障状態—できるだけ詳しく
3.道　　順—付近の目印も

●ブレーカー・ヒューズがたびたび切れる。
●スイッチの動作が不確実なとき。
●誤って異物や水を入れてしまったとき。
●コードの過熱や被覆の破れがあるとき。
●室内ユニット表示部のタイマーランプが点滅するとき。

(1)ときどき水の流れるような音や，沸騰するような音(ボコボコ)がすることがあります。これは冷凍液が流れる音で，停止したときも出ることがあります。
(2)ときどき「プシュ」という音がすることがあります。これは冷凍液の流れの方向をかえるために，弁が作動する音です。
(3)ときどき「キシ・キシ」という音がすることがあります。これはエアコン自身が温度変化によって，膨張したり収縮するために出る音です。
(4)冷房運転やドライ運転中に，吹出口から霧が出ているように見えることがあります。これは低温多湿時に見られる現象で，部屋の空気が冷風で冷やされて霧になるためです。
(5)エアコンからにおいがでてくることがあります。これは空気中に含まれたいろいろなにおい(タバコの煙，化粧品，食品など)がエアコンに付着し，それが出てくるためです。
(6)室外ユニットの運転音の大きさが変わることがあります。これは室温に応じて，圧縮機の回転数が変わるためです。
(7)霜取り運転時，室外ユニットから湯気が出ることがあります。これは熱交換器に付着した霜がとけて蒸発するためです。
(8)暖房運転を停止にしても，室外ユニットが運転している場合があります。これはオートフレッシュ除霜が働いているためです。
(9)運転開始時に，「バサバサ」という音がすることがあります。これは室内ファンの回転数が変わるためです。

RAF-404BX2

2 アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合，その他お困りの場合は，お買い上げの販売店か別紙（黄色用紙，「ご相談窓口一覧表」）のご相談窓口にお問い合わせください。

3 転居されるときは

ご転居により，お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は，前もって販売店にご相談ください。

ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

再据付工事のお申込みは

再据付工事（転居または別の部屋に移動）を販売店に依頼する場合は，できるだけ夏期を避けるようお願いします。

夏期は，販売店の据付工事が忙しく，据え付けが遅れることがあります。

なお，据付工事は専門の技術が必要ですので，お客様自身で行わないでください。

（再据付工事は有料です。）

4 補修用性能部品の保有期間について

エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は，製造打切後9年です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。

性能部品とは，その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5 保証について

1 この商品は保証書付きです。

保証書は，販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから，記載内容をご確認いただき，大切に保存してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。

（ただし，冷凍サイクル部分は3年間です。）

なお，保証期間中でも有料になることがありますので，保証書をよくお読みください。

3 保証期間経過後の修理については，販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は，お客様のご要望により有料修理いたします。

当社は，販売店からの注文により，補修用性能部品を販売店に供給します。

6 点検整備について

エアコンを数シーズンお使いになりますと，内部が汚れ性能が低下することがあります。

ご使用状態によっては，においが発生したり，ゴミ・ホコリなどにより除湿水の排水が悪くなることもあります。

通常のお手入れとは別に，点検整備（有料）をお勧めします。点検整備はお買い上げの販売店にご相談ください。

別売り部品について

●別売りのテレコントローラーを設置しますと，外出先のプッシュホン式電話機からエアコンの“運転”“停止”の操作ができます。

別売り部品を設置するときは，お買い上げの販売店にご相談ください。

メモ